資料４

市民ワーキング第４回基本設計部会ワーキングでの課題・テーマについて

＜大ホールについて＞

・想定している事業を行う上で無理がないか。
　→〔**想定事業**〕（全国規模の音楽祭の開催（吹奏楽、合唱）、市民参加オペラ、ミュージカルなどの総合芸術制作事業、市民参加による創作公演制作事業、市民参加の合唱付き演奏会（第 9、メサイヤなど）
・舞台・客席はどうか。
・オーケストラピットは必要か。（８割がた、張り出し舞台として使用）

＜小ホール＞

・想定している事業を行う上で無理がないか。（大ホールや大スタジオに機能分担させるか）
　→〔**想定事業**〕演奏会、弦楽アンサンブル、リサイタル、発表会、演劇公演、講演会、人形浄瑠璃、邦楽（日本舞踊など）
・演奏会、発表会、講演会はどのくらいの規模が出来そうか。
・大規模事業の大ホールの控室利用ができるか。（規模、動線）

＜ギャラリー＞

・想定している事業を行う上で無理がないか。（大スタジオやロビーとの連携）
　→〔**想定事業**〕市民文化祭、市美術展覧会、自主事業の企画展、映像展示
・映像展示をギャラリーでやるのか。（暗転できるか）（大スタジオとの機能分担）

＜大スタジオ＞

・想定している使い方ができるか。無理がないか。
　→〔**想定事業**〕大ホールの事業の稽古、練習会場（鏡の壁面）、演劇公演（小劇場）、講演会、研修会、おさらい会、100～150 名の合唱練習、バレエ、ダンスなどの練習、小規模ライブ（JAZZ や小スタジオを使う人たち）の発表の場
・小劇場として活用できるか。
・仕込・バラシの省力化をどう考えるか。（→ロールバックチェアは必要ないか）
・大規模展示会の補助会場として使えるか。（規模、動線）
　→〔**想定事業**〕市美術展覧会、西相展

＜中スタジオ＞

・想定している使い方ができるか。無理がないか。
　→〔**想定事業**〕50～80 名程度の合唱練習、バレエ、ダンスの練習（鏡の壁面）、市民参加型事業の練習、ワークショップ
・大規模事業の際の控室として使えるか。（規模、動線）
・市民参加型事業の練習室として使用できるか。

＜ワークショップルーム＞
・講座（美術、ダンス、演劇）などのワークショップ用として使えるか。
・美術などのワークショップで水場が必要か。
・文化団体の打合せ会議室機能として成立するか。

＜創造スタッフ＞
・市民参加活動を行なっていこうとする市民（あるいは団体）の活動拠点として使えるか。
・打合わせや印刷などの作業をする場として使用できるか。
・市民団体間の交流の場となるか。